

広報



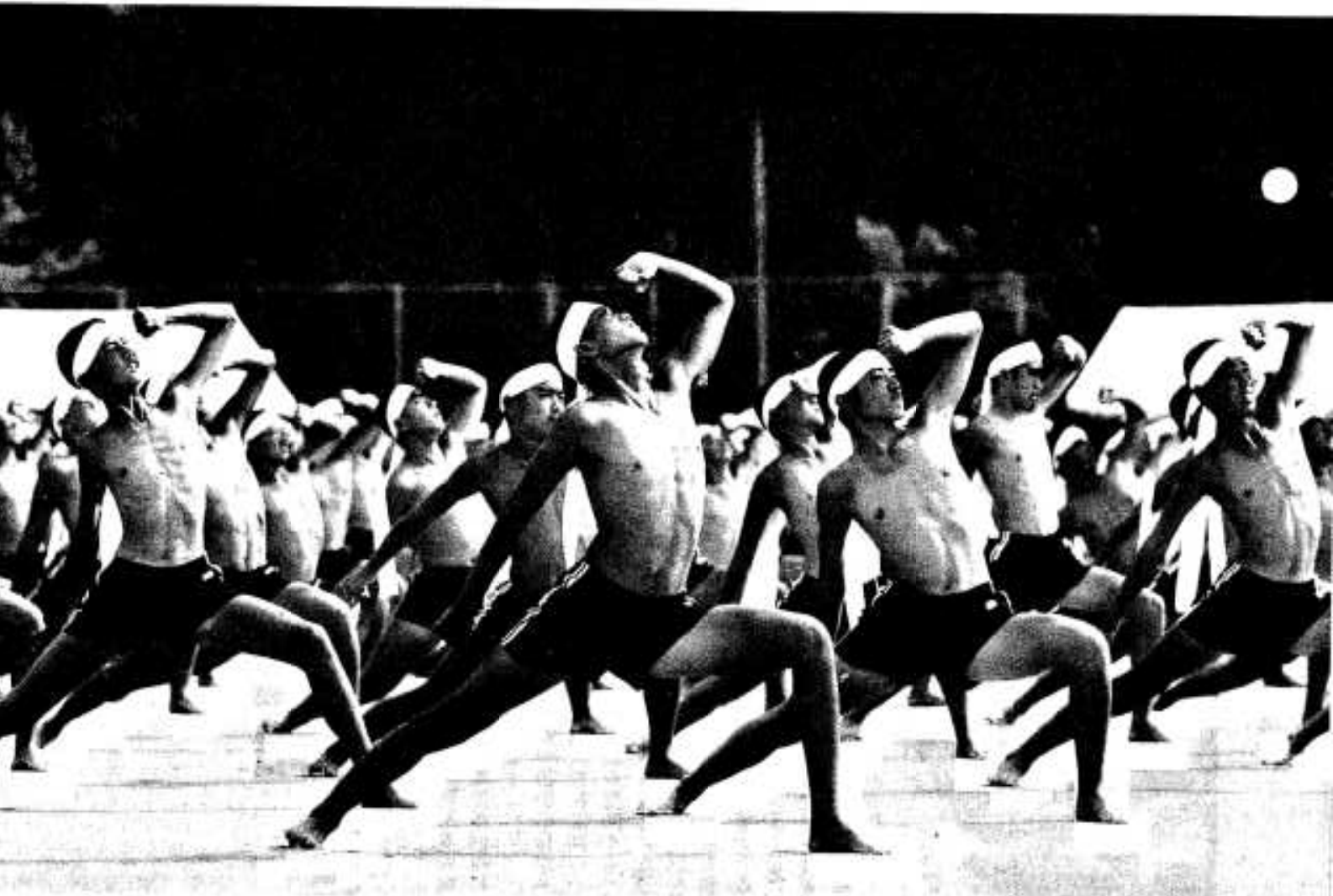
第585号

あくね

あくね
うまいね
自然だね

阿久根特産

編集・発行／阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



満身の力を込め

エーッサッサ!!

平成7年

10月号

(阿久根中学校体育祭にて全校男子の集団演技)

明るく希望のもてる福祉都市へ

高齢者などへ

訪問給食サービス開始

市の老人保健福祉計画の一つである訪問給食サービスが、十月二日から開始され、出発式が市内山下にある鹿兒島いずみ農業協同組合の阿久根農産加工場でありました。

このサービスは、市内に在住するおおむね六十五歳以上の一人暮らしや虚弱、または寝たきりなどの高齢者を対象に行われ、出発式のと、さっそく市内の利用者に給食が届けられました。



出発する第一号車

市では平成六年三月に策定した「市老人保健福祉計画」に基づき、保健・医療サービスの充実や生きがい対策、福祉施設の充実などを行ってきていますが、十月から在宅福祉サービスの一環として計画していた訪問給食サービスが開始されました。

このサービスは、市が鹿兒島いずみ農業協同組合に委託し行うもので、一人暮らしや虚弱、寝たきりなどの理由により、自分で食事が調理できない高齢者や重度身体障害者の方を対象に、昼・夕食を安い料金で配達し利用していただくためのもの

です。

また、配達員は声かけ運動の中心となり、利用者の精神的ふれあいによる健康回復にも役立っていきます。

出発式で新市長が「この出発は市老人福祉計画の一つとして大変重要な意味をもっていきます。お年寄りなどに配達される食事が安心して届けられるよう、また、これからも利用者のニーズにあったものとなるよう拡大していくことと意思を」とあいさつ。また、鹿兒島いずみ農業協同組合の上野時義理事が「地域への貢献として福祉事



業にどう取り組めるかが問題。この事業で大事なものは、高齢者の方々などに喜ばれる食事・メニューです。担当職員などと努力して安全性を追求していきたい」と話されました。

その後関係者でテーブルカットを行い、さっそく昼食を乗せた第一便が市内四コースに分かれ配達していただきました。

初めて訪問給食を受け取った利用者らは一人暮らしの方々が多く、「一人でいると体のきついつときは食事を作らず、食べないときもありました。でもこれからは配達して頂けるのでとてもありがたいです」などと口々に感謝の気持ちをあらわしていました。

給食の調理は山下の鹿兒島いずみ農業協同組合阿久根農産加工場の一部を改装して行い、専門の栄養士がメニューを作成します。料金は一食あたり三百五十円で、十月二日現在で利用者は四十七名。平日の昼食と夕食を直接自宅まで配達します。また、曜日と昼食、夕食を自由に指定できますので、各利用者の希望にあったサービスが受けられるようになっていきます。利用を希望される方はお近くの福祉アドバイザー、または民生委員までご連絡ください。

第三回 定例市議会

一般会計予算総額

百十九億千六十八万九千円へ

一般会計予算の主な内容	(単位：千円)
○土木施設災害復旧	186,115
○農業施設災害復旧	53,140
○農業構造改善事業費	11,000
○林道施設災害復旧	17,054
○山村開発センター移転工事ほか	33,018
○学校管理補修工事ほか	64,690
○高品質農業施設整備事業	8,599
○家庭用焼却炉ほか購入補助金	1,727
○里道整備事業補助金	2,940
○自治公民館改修補助	4,648

平成七年度第三回市議会定例会が、九月十四日から二十九日の十六日間の日程で開かれ、一般会計補正予算などを含む議案十九件などを可決、平成六年度歳入歳出を始めとする認定十一件を委員会付託としたほか、弓木野共同水道設置についての陳

情について閉会中の継続審査としました。

人事案件では任期満了に伴い、人権擁護委員に新たに奥平勝美氏(56)を推薦すること、また教育委員に奥ますみ氏(69)を引き続き任命、監査委員に久保重春氏(69)、固定資産評価

審査委員に村岡國利氏(70)、公平委員に山下肇氏(71)をそれぞれ引き続き選任することに同意されました。

一般会計予算は、市有地施設整備基金や高品質農業施設整備事業など四億七千六百十五万九千円を追加し、予算総額を百十

九億千六十八万九千円としました。

本会議で可決された主な議題は次のとおりです。

▼阿久根市産業開発促進条例の制定について

より一層の産業開発促進を図るため、過疎地域活性化特別措置法の規定に基づき条例を制定するもの。

▼政治倫理確立のための阿久根市長の資産等の公開に関する条例の制定について

政治倫理確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律に基づき制定したものの。

▼阿久根市議会議員その他非常勤職員等の公務災害補償に関する条例の一部改正について

議員、非常勤職員等の公務災害発生時の支給額の一部を改正したものの。

▼阿久根市営住宅設置および管理条例の一部改正について

新たに建設したふれあい団地の供用を開始するため改正したものの。

▼阿久根市営駐車場条例の一部改正について

国民宿舎で婚礼二千組達成!!

国民宿舎あくねで昭和四十九年六月一日から営業を開始した以来二十二年目の九月十日、結婚披露宴が二千組目を達成しま

した。二千組目という二重の喜びを受けたのはJ.Rに勤務されている栄町の山下辰巳さんと仁美さん。披露宴で仲人の新婿一郎さんご夫妻とともに記念の鏡開きをしたあと、国民宿舎より絵画をプレゼントされました。



二重の喜びの山下さん夫婦ら

国民宿舎では営業開始以来一年に約百組の方々が披露宴をしたことになり、今後もサービス向上と低価格に努め、市民の方々に気軽に利用していただきたいと話していました。

ご存じですか？ 市の主な老人福祉サービス

①ホームヘルパー派遣制度

心身などに障害があって、日常生活を営むのに支障がある家庭の日常生活の世話をします。

②デイサービス

在宅の寝たきりなどの高齢者を専用バスでサービスセンターに送迎し、入浴、食事、レクリエーション、動作訓練などを行い心身機能の維持や家族の身体的、精神的負担の軽減を図るものです。

③在宅老人短期保護事業（ショートステイ）

介護が必要な高齢者の介護者が、疾病、事故、冠婚葬祭、介護疲れなどにより介護できなくなった場合に、一時的に施設で保護するものです。

④在宅介護支援センター事業

高齢者の介護などに関する相談・助言、介護機器の展示や使用説明、在宅福祉サービスの行政との連絡調整を行います。

⑤老人日常生活用具給付等事業

寝たきり高齢者の身体機能の低下防止や介護家族の負担軽減を図るため、生活用具を給付や貸し出しをするものです。

⑥巡回入浴車派遣事業

自力、または家族だけでは入浴することのできない高齢者や重度の心身障害者（児）に、入浴車を派遣し利用していただくものです。

⑦はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

満七十歳以上の高齢者で、はり・きゅう施術を受けた場合に、料金の一部を助成します。

※その他の相談、お問い合わせはお近くの民生委員、または福祉事務所へおたずねください。

スポーツの秋 各地で競う

ミニバレー

第十四回市区対抗婦人ミニバレー大会が九月三日、総合体育館で行われました。

市内二十チーム、約二百五十人が参加し、日頃のストレスを発散するかのごとく迫力ある試合が見られました。

試合結果は次のとおりです。

四十歳以上（七チーム）

▽優勝 下村

▽準優勝 弓木野

▽三位 尾崎・新町

三十九歳以下（十三チーム）

▽優勝 古里

▽準優勝 黒之上

▽三位 段・田代

バレーボール

第十二回市長杯家庭婦人バレーボール大会が九月十七日、市総合体育館で行われ、市内の九チームが参加し迫力ある試合が展開されました。

試合結果は次のとおりです。

▽優勝 三笠クラブ

▽準優勝 こじか

▽三位 三笠シニア



白熱した試合を展開

ソフトボール



子供たちの熱戦つづく

第十二回ロータリー旗争奪阿久根・長島地区ソフトボール大会が九月十七日、総合運動公園の多目的競技場で開催されました。競技は阿久根から五チーム、東町から一チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

試合結果は次のとおりです。

▽優勝 阿久根小

▽準優勝 山下小
▽三位 脇本小・鶴川内小

ゲートボール

平成七年度の市老人クラブ連合会主催のゲートボール大会が九月二十七日、総合運動公園内の陸上競技場で行われ、老人クラブの方々々が清々しい秋風の吹くなか、日頃の練習の成果を發揮しました。

試合は市内全域から四十チーム約二百六十人が参加。五チームずつ八ブロックに分かれ、得失点で競いました。日頃の練習では上手な方も、緊張したせいか第一ゲートを通せない場面も見られました。

試合結果は次のとおりです。

▽優勝 佐潟老人クラブ

▽準優勝 永田上老人クラブ

▽三位 梶之浦東老人クラブ

▽四位 椿老人クラブA



優勝した佐潟チーム



よーし、まかしとけ!! 西目小

友との再会喜ぶ 華の50歳組



阿久根市の代表的な行事になった「華の五十歳組」が今年も十月一日から三日にかけて各小学校で開催され、市内に往年バワ一の華が咲きました。

全国的に有名になった「五十歳組」も市内全校で行われるようになったのは昨年からです。今年も参加者が卒業した昭和三十三年（大川小学校は三十二年）

は戦後の混乱期が過ぎたとはいえず、以前として物資の欠乏する時代。各校での卒業生あいさつでは食べるものがなく、父母の苦勞が今になってわかり、心が痛むとの話が多く聞かれました。

今年の卒業生は全体で七百人いるなかから約四百六十人が全国から集まり参加しました。あいにくの雨にたたられ、予定していた十月一日は小学校十校のうち四校の開催になりました。

このうち一日に開催した西目小学校では、小雨の降るなか卒業生六十六名のうち三十九名が参加しました。参加者は三十九年ぶりに走る母校のグラウンドで揃いのTシャツに鉢巻、胸には自分の名前を書いたゼッケンをつけ、横断幕を先頭にさっそうと入場。その姿は子供のころを思い出すように、一歩一歩踏みしめながら進んでいるようでした。また、残念ながら五十歳を迎えることなく他界した同窓生の遺影を抱き入場する姿もありました。参加者のうち女子は一年生と、男子は五年生とリレー式で対決。懸命に走る参加者に詰めかけた観客は大きな声援を贈りました。

また、同じく一日に開催した華人小学校では、雨のため体育

ふるさと「あくね」へ お帰りなさい

市五十歳組歓迎レセプション



華人小学校で卒業生あいさつ

館で実施。卒業生十一名のうち五名が参加し、恩師や小学生とともにラグビーボールを蹴りながらリレーをする競技を行い、跳ね回るボールに苦戦していました。その後卒業生を代表して田上英男さんが「小学校時代は食料もなく、脱脂粉乳の味が忘れられない。」などと話をすると苦しかった時を思い出したのか、思わず涙が出てきた人もいました。

各学校では当時の恩師を交えての懇親会も開催され、旧友との再会を喜び時間が過ぎるのも忘れ、思い出話に華が咲きました。

「五十歳組」に参加される方々を招いての歓迎レセプションが、小学校運動会前日の九月三十日、国民宿舎で開催されました。

このレセプションは全国的にも珍しい「五十歳組」行事を美しい、心温まる伝統として阿久根市の一つの財産と位置づけ、守り、育み、五十歳組の方々と市としても温かく迎えるため、市主催で行うものです。



全員の再会を祝い乾杯



あんときが懐かしかねー

レセプションでは最初に阿久根中学校の吹奏楽部による歓迎の演奏が行われ、「花笠音頭」や「友達はいもんだ」などを披露。物故者に黙祷したあと、新市市長が「阿久根市は順調に取組がなされています。速くにもいまして阿久根の成長を見守ってください。」とあいさつ。参加者を代表して山下小学校卒業の吉野貞人さんが「私たち戦後生まれで厳しい時代に育ちました。人生八十年の中で現在の年齢は半ば。この機会に交流をはかり今後も仲間づくり、社会づくりに頑張っていきたいと思います。」とあいさつされました。参加者からは久しぶりに会う同級生に、名前を忘れたり、小学校時代と顔が違っていたため分からない人などもありましたが、握手をし酒を酌み交わしながら、お互いの無事と今後の健康をちかいました。

園児らが踊りや マーチングを披露

交通・地域
安全のつどい

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十八日、市内の幼稚園や保育所、老人クラブの方々が参加して「阿久根交通・地域安全のつどい」が市民会館で開催されました。

昨年に続き二回目。

「広げよう交通安全の輪、みんなで作ろう、安心の街」と題して、警察署や交通安全協会、防犯組合連合会などが協力し、

交通弱者である高齢者や幼児に参加してもらい、地域の交通・安全の意識を高めてもらおうと



集いでは阿久根幼稚園の河野秀平くん(6)、下園千夏ちゃん(6)、宮原めいちゃん(5)が「道路への飛び出しはしませぬ」。「道路を歩くときは右側を歩きます。」などの交通安全警いのことは読み上げました。その他老人クラブの踊りや幼稚園・保育所の楽隊演奏、踊りなどが披露され、交通安全、地域安全宣言がそれぞれ発表されました。また、交通安全協会の新戸勝三さんの腹話術も披露され、自分が体験した出来事をおもしろ・おかしく紹介し、会場に詰めかけた方々から笑い声と拍手が贈られました。

アメリカ派遣 帰国報告会

市人材育成事業

市人材育成事業の一環としてアメリカへ派遣された中・高校生が体験談などを発表する派遣報告会が九月十四日、市役所で行われました。

この派遣は平成四年から取り組んでおり今年で四回目。中・高校生を海外に派遣すること、国際性豊かな視野の広い人材を育成しようとするもの。今回は中学生六人、高校生四人の計十人がアメリカのカリフォルニア州トレイシー市に七月、十六日から八月二十三日までの約一カ月間滞在。一人ずつ受入先のホストファミリーにホームステイしながら学校で語学を勉強しました。

報告会では帰国報告と合わせアメリカでの思い出を発表しま

した。「アメリカの文化を体で感じる事ができました。」ととても広い国で住みやすいと思いました。「一カ月間は将来のためになることばかりだった。」など、初めての海外生活で感じたことや、「ボランティア精神あふれる人々に少し甘えてしまいました。」「最初は違和感や戸惑いもあったけど、ホストファミリーが小さいところまで気を使ってくれてうれしかった。」などと少し反省する場面もあがりました。また、「本場の英語にふれ、もっと英語を勉強し、英語をいかせる仕事につきたい。」と将来に向け自信をつけた生徒もいました。

出発前と比べ少し成長したように伺えた生徒たちは最後は口



々に「もう一度行きたい。」と話していました。

今回派遣された生徒は次のとおりです。 敬称略

- ▽羽田 亮太(鶴川内中三年)
- ▽濱崎 理恵(大川中二年)
- ▽櫻八重 聡(三笠中二年)
- ▽野畑 三佳(阿久根中二年)
- ▽津田 直実(阿久根中三年)
- ▽浜田 琴巳(れいめい中二年)
- ▽黒崎 敬太(出水工高二年)
- ▽森園 徳子(出水高一年)
- ▽松永真由美(出水高一年)
- ▽波留 広子(川内商高一年)





講演する満塩高知大教授

やっぱり中国は大きい国

「日中交流記念講演」開催

社阿久根青年会議所

青年会議所が主催する「日中交流記念講演会」が九月十八日、国民宿舎で開かれ、中華人民共和国政府の研究機関である中国

科学院の教授らが講演を行いました。

今回の記念講演は、赤瀬川の牧尾英二さんが中国科学院とのつながりが深い、高知大学の満塩教授と知り合いだったのがきっかけ。講演では三人の中国人講師がそれぞれ専門分野の中国における「経済の現状」「今日の中国女性」「天然資源の日中貿易」の題名で講演し、今後国際的に発展しようとしている経済情勢や中国の女性の地位が大幅に拡大していること、天然資源の豊富なことによる日中貿易の可能性などについて話をさ

第15回身障者スポーツ大会

第十五回目になる身障者スポーツ大会が九月二十九日、市民体育館で開かれ、市内の施設などから百四十人が参加し、笑い声が体育館内にこだましました。

市内三地区と愛和園を合わせ四チームで十種目にわたり優勝をかけて競いました。中でも椅子に風船を置き、お尻で割る種目の「けつあつ測定」ではなかなか割れない風船に悪戦苦闘。何度もお尻で割ろうとする動作

れました。また、満塩教授による世界の五大大陸の諸国を調査したの講演では、世界的にみた人種のルーツ、国民の勤勉性などと中国との接点で話をされ、マスメディアをおして知らなかった中国の現状を知ることができ、国際的に伸びゆく中国をあらためて認識することができました。

ひとりのほしきで、
社会の発展です。

赤い羽根募金

共同募金
10月1日—12月31日



いそいでも、ゆっくりでもだめですよ

に笑い声が絶えず、競技に参加した選手らは心地よい汗を流しました。結果は愛和園、脇本、中央、大川の順位でした。

男女協同参画型の社会をめざそう

第3回 女性問題シンポジウム



十六日、市民会館で行われました。

市内の婦人団体などから約二百五十人が参加し、「活力あふれるふるさとづくりと女性の役割」というテーマでシンポジウムや講演会がありました。

シンポジウムではパネリストとして、行政書士・社会保険労務士の横山雅子さん、田代小学校教頭の水野裕子さん、市環境保健課の池田礼子さんの三人が「男性の中に入っている仕事をして、仕事の大変さがわかり、夫とお互い思いやりがでてきたようですよ。」「女性といえども一人の人間として生きる力が必要。男性とうまく協力しあい自分の生き方を見つけましょう。」「高齢化が言われるなか、男性も女性も問題意識と目的を共有化していくことも高齢化対策の一つ。」「など自らの体験などを基に発言されました。

二十一世紀に向け男女が互いの人権、人格を尊重し、相互理解のもと住みよい男女協同参画型の社会を目指そうと、第三回女性問題シンポジウムが九月

また、鹿児島女子短期大学副学長の今村節子さんが「ふるさとと私が輝くために」と題して講演がありました。そして最後に「女性の英知と行動をとおし、くろう。」などの大会宣言を参加者全員で決議しました。

アルバム

市役所広報係
☎ 73 1211
内線 1214



電気がつくか点検する青壮年部員

出水地区の電気工事業者で組織する出水地区電気工事業者組合の青壮年部では九月十日、市内の一人暮らしのお年寄りの

敬老の日を前に 電気の無料点検を実施

家を訪問し、電気設備の無料点検を行いました。

無料点検を行ったところは、市内に居住する一人暮らしのお年寄りの家四百四箇所。前もって何うとのハガキを送り、午前と午後で全対象家庭を九州電力の職員の応援を含む六十人で、二人一組で一軒ずつ訪ねました。点検にはお年寄り立会いのもと、電気器具や配線に異常

はないか、蛍光灯などは切れていないか、間違った使い方をしていないかなどをチェックしました。

同組合では出水地区を対象に二年前から実施しており、阿久根市内は初めて。点検した方の話では「切れた蛍光灯をそのままにして、暗いところで過ごしているお年寄りが非常に多いです。また、点検だけでなく言葉を交わすだけでも喜んでいただけました。人生の大先輩に少しだけ役にたてれば」と話していました。お年寄りは、「ありがたいことです。点検してもらって安心しました」と感謝していました。

敬老 行事

各地で開催

好天に恵まれた敬老の日の九月十五日、市内の各地で催し物が行われ、お年寄りの方々の笑い声で賑わいました。

この内、老人保健施設「回生苑」では職員によるおはら節や小牟田流や入所者の子供さんによる踊りなどが披露され、会場は所狭しと詰めかけた入所者からさかんに拍手が贈られていました。

また、尾原区にある田代そう

めん流しでは、田代校区のお年寄りたち八十五名が招待された「合同招待敬老会」が開かれ、そうめん流しや鯛のあらひ、鱈の塩焼きなどたくさん料理が

ならべられ、参加者は「うんまか」を連発していました。これは、そうめん流しを経営する池田穂積さん（71）が二十九年間にわたり無料で招待するもので、食事のあと藤間流の踊りなど披露され、たいへん喜ばれま

歌や踊りで長寿を祝う 市招待敬老会

市内の90歳以上のお年寄りを招待し、敬老を祝う市招待敬老会が9月7日、国民宿舎で開かれ、66人（男20人、女46人）のお年寄りが元気に参加しました。新市市長が「阿久根は海と山に囲まれ自然豊かなところが長生きの秘訣かもしれません。これからもお元気でお過ごしください」とあいさつ。敬老祝い金と90歳になったお年寄りには大きな記念写真が贈られました。演芸大会では歌や踊りが次々と披露され、楽しい時を過ごしました。



おいしい料理に舌つづみ



お年寄りに踊りを披露



した。

桐野地区では地区運動広場で「敬老会大運動会」が行われ、地区民が総出で敬老の日を祝いました。

桐野地区では、桐野上・下区合同で昭和五十二年から敬老の日にあわせ運動会を実施してい

るもので、幼稚園児からお年寄りまで参加し、熱戦を展開しました。お年寄りが参加する種目でも元気いっぱい競技し、風船をお尻でわる風船わりではとても元気がよさびきびきした動きを見せていました。

みんなの

楽しい話題・
催し物など
お寄せ下さい。

9時間かけ 42キロをリレー

—阿久根中水泳部—



次々にリレーする部員たち

阿久根中学校水泳部が五年前から始めたフルマラソンと同じ距離の四十二・一九五キロを泳ぐマラソン水泳リレーが九月十五日、同校プールで行われ、父母

らが声援をおくりました。

このリレーは同校水泳部の三年生が部活を終了するのに伴い、卒業記念にと行っているもので、部員三十人、OBら十人の計四十人が参加しました。午前七時に花火の合図とともにスタート。一人が百、五十、二十五メートルと体力に応じて泳ぎ、次の選手へとつないでいきました。また、プールサイドでは父母が昼食にぜんざいとうどんを準備し、部員らは自分の出番が来る合間に食べました。

スタートしてから約九時間十分後の午後四時十分に参加者や

鳩之浦さん 紺綬褒章受章

市内福本在住の鳩之浦良文さん(45)が紺綬褒章を受章され、市長からの伝達式が九月二十六日、市役所でありました。

鳩之浦さんは病院や娯楽施設、養鶏業を経営する八光グループの代表者で、昨年八月に阿久根地区消防組合に非常時の人員輸送車や、社会教育課に青少年育成号を寄贈したことが今回の受章となりました。

市長から紺綬褒章の証として飾版と褒章の記を伝達され、新

クレイヤー先生と 交流深める

山下小

山下小学校の児童が、市教育委員会英語指導助手のクレイヤー・ウイリアムスさんと交流を

父母が見守るなか最終泳者がゴール。朝から続いたリレーが無事終了しました。女子部長の西村麻弥さんは「部活はきつかったけど、忍耐と努力を学びました。少し寂しい気がするけど、今後も水泳を続けて行きたい」と話していました。

しようとして九月十八日、招待をしてレクリエーションなどで楽しみました。

クレイヤーさんを招待するのは三回目で、高学年の児童はよく知っており、全校児童が四時に体育館に集合し、クレイヤーさんが入場すると大きな拍手で迎えられました。そして、質問の時間になると「出身のイギリスの学校には宿題はあるのか」「何時間くらい家で勉強するのか」「子供たちは何を



喜びを語る鳩之浦さん夫妻

戸市長が「ご理解あるすばらしい物をいただきました。社会のためにご尽力頂き、心からお礼申し上げます」とあいさつ。鳩之浦さんが「事業をするうえで地域に貢献できることは大切なこと。ご利用いただいております」とお礼の言葉を述べられました。

建築士会がゴミ持ち帰り標示設置

—番所丘公園—

建築士会阿久根・長崎支部(太平正喜支部長54人)は9月2日、番所丘公園内の5カ所に「ちりを持ち帰りましょう」と看板を設置しました。建築士会では「立派な施設や建物を造ってもゴミなどが散らたら台無し」として、自分たちができることをやり、建築士会の活動を知ってもらおうと実施しました。今後も、奉仕活動など積極的に行い、市産業祭でも無料住宅相談など実施する予定です。



先生は子供たちに大人気

また、レクリエーションでは「雷ゴロゴロ」や「トンネル落とし」をして楽しいひと時を過ごしました。

怖かった空襲

五十年前、阿久根も米軍機の空襲をうけ十四名の死者と、沢山の負傷者を出し、市街地を中心に市内で八百五十戸、四千六百七十人が焼け出されました。

最初の空襲は、昭和二十年三月十八日午前十時ごろからで、艦載機からの機銃掃射でした。幸田集落三十戸、折口東の一部が焼失しました。

次が五月十三日午前八時半ごろで、機銃掃射と焼夷弾

投下によって折多小学校と上桑原城二十三戸が全焼し、吉松キタノさんが重傷を負われました。

第三回目は、六月二十六日、大川の中屋敷を進行中の列車が機銃掃射を受け五十余名が重軽傷を受けたといえます。当時川内中学校一年生であった神川友二さん、的場史郎さんは死亡、松水守利さんは左手に貫通銃創を受けたと手記にあります。(市誌参照)



戦災にあった阿久根小学校舎

最後が終戦三日前の八月十二日午後二時、三時ごろで、熊本方面から帰還中の二十余機が飛松地区を爆撃し三十六戸、百六棟が全焼、続いて市街地や波留に焼夷弾の雨を降らせ、学校、役場、郵便局、駅、銀行、病院、工場、神社など市街地の建物は全焼しました。

(各小学校百年誌参照)

図書館だより

今月の新着図書

- ▽児童書▽青い石の伝説▽おとせいおんど▽カッコウすず風とうげみち▽帰ってきたナチ▽広島の子▽まほうつかいのでし▽みんなの木かげ 他多数
- ▽一般書▽谷川栄子「朝霞」▽澤田ふじ子「足引き寺園魔帳」▽中原英臣・富家孝「医者しか知らない危険な話」▽宮内婦貴子「命ささえて」▽海野弘「江戸ふしぎ草子」▽赤川次郎「悲歌」▽山田智彦「解雇」▽北方謙三「活路」▽リン・パン「上海・嵐の家族」▽佐々木謙「昭南島に蘭ありや」▽中村悟郎「戦場の枯葉剤」▽樋口修吉「たそがれトランプ」▽森雅裕「鉄の花を挿す者」▽日下圭介「遠すぎた終着」▽文藝春秋「日本人の発言(上下)」▽下井葉子「はいぬしま」▽日野原重明「ポランディアを生きたる」▽南原幹雄「見返組暗殺録」▽西村寿行「世にも不幸な男の物語」▽小川和久「L.A危機管理マニュアル」 他多数

阿久根短歌会

終戦に子らの帰還を待ちわびし
義父は誰にも逢へずに逝きぬ

琴平 川畑 スミ

秋雨に濡れし露天の葉と辺に
つゝあるらし蟋蟀の声

脇本 松下幸之介

碓黄島の遺骨収集より帰りし子
迎へしたまゆら涙ぐみたり

脇本 太田 徳江

かつて叔母の住みし家の門柱
に知らぬ姓名が書かれてあたり

折口 白浜 ノブ

母の年越えし五人の甥と姪孫と
もなひて五十回忌する

新町 遠矢 律

鳥原に近づくと船に見えるは色
変りたる普賢岳の肌

赤瀬川 浦 清二

丘畑の土手の夏草刈りゆくに汗
しとどにて心もつかる

赤瀬川 築瀬 紀夫

新しきオープンレンジを使ひた
る娘の料理に食卓ゆたか

脇本 赤崎 タエ

ドナー登録し家族の了解不可欠
と言ひ来し息子に心のゆらく

上野 亀沢 笑子

風なしと思へど揺るる百日紅夏
日ざかりにくれなる眩し

上野 河南誠一郎

バイクの自賠責は きれていませんか？

二百五十cc以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険(共済)の継続的契約をつい忘れがちです。小さなバイクだからといって「油断は禁物」、バイクの起こす人身事故も軽視できません。無保険(無共済)で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。また、バイクにも自賠責保険(共済)への加入が法律で義務づけられており、無保険(無共済)で走ると、六ヶ月以下の懲役、または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点となり免許停止処分となります。

もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店(バイク・自転車店等)、農協へ行きましょう。

無保険(無共済)事故の事例

- ① 発生場所 京都府
てん補額 二千四百九十七万円
事故概要 軽二輪と衝突し被害者を死亡させた。

② 発生場所 埼玉県

てん補額 二千九百四十三万円
事故概要 横断歩道を横断中の被害者を接触転倒させ死亡させた。



山下直美さん (22) 橋之浦西区

友だちの輪

101

阿久根にUターンしてきて5カ月たちました。車の免許を取り、行動範囲が広がりました。11月には北海道旅行へ行きます。寒いのが心配ですが、温泉に入るのが楽しみです。

- 趣味 バトミントン、旅行
- 性格 のんびり屋
- 理想のタイプ 思いやりのある人
- モットー 明るく、楽しく、元気よく

●次の友だちを紹介してください。

はい。次は飛松区の桐野淳子さんです。



職員の説明を聞く見学者

九月四日から第四次調査を行っていた湯地区の鳥越古墳発掘調査が、ほぼ終了したことにより九月二十三日、一般に公開されました。

鳥越古墳は平成元年に湯地区土地区画整理事業の工事途中に見つかり、平成二年の調査で四世紀の中期から後半ごろ作られたと見られる第一号墳が発見されました。そして、平成三年から今回の調査にかけて第二号墳から第七号墳までが確認され、鉄剣や小玉(装飾品の一部)が発見されました。

一般公開の当日は台風の影響

で風が強く、時々雨の降るあいにくの天気となりましたが、九州でも貴重な古墳と見られているだけに、子供からお年寄り、鹿児島市内などから約二百五十人の見学者が訪れました。担当の職員らが古墳の概要などを説明すると子供たちから「なぜこんなところにあるのか」「新聞にも出るがそんなに有名な人の墓なのか」などの素朴な質問を投げかけられ、質問を受けた職員も少々とまどいながら答えていました。

市では貴重な財産として、今後移設し保存していきます。



発掘中の鳥越古墳

消費生活講 28

NOと言える消費者に

人生の節目をきっかけに、自分史や紳士録、あるいは年鑑などに記事を載せ、購入・購読等を勧められ、断りきれずに契約を結ばれるケースが生じています。セールスマンの熟意や巧妙な話術とねばり強さに負けてしまうのがほとんどです。このような悪質な商法から守るには、次のことを肝に命じましょう。

- ①あいまいな受け答えをせず、はっきり断わる。
- ②甘い言葉は疑ってかかる。

困ったな?おかしいな?と思ったら市役所商工観光課の消費生活相談員にまでご相談ください。

(☎73-1211内線1111)



鳥越古墳一般公開

見学者で賑う

10月は保険証の更新です

10月中に実施

現在お使いになっている国民健康保険被保険者証の有効期限は、平成七年十月三十一日までとなっています。十一月一日からは無効となり、使えなくなります。

今の保険証と引き換えに新しい保険証が交付されますが、この切り替えの手続きは、区長さんにとりまわっていただきますので、ご協力をお願いします。また、修学のために親元を離

れ、別に保険証を持っている方も切り替えることとなります。学生で別に保険証を持っている方は、在学証明書が必要ですので、取り寄せてください。(本年4月以降に学証明書を提出された方は、今回提出する必要はありません。)

出稼ぎ等で遠隔地証の保険証を持っている方も、区長さんから新しい保険証をもらわれたら手続きをしてください。

国民健康保険は被保険者の皆さんが納めていただく保険税などにより運営されていますが、その財源は無限のものではなく医療費の節約によってこそ健全な運営ができるものです。

10月1日から31日は
健康増進月間です。
保険税は健康を守る
大切な財源です。
納税にご協力を!!

医療費の節約に 努めましょう

国民健康保険は被保険者の皆さんが納めていただく保険税などにより運営されていますが、その財源は無限のものではなく医療費の節約によってこそ健全な運営ができるものです。

第6回阿久根市健康と福祉のつどい

とき 平成7年11月19日(日)

午前9時

ところ 阿久根市民会館大ホール

◎記念講演(入場無料)

午後1時15分から

演題 「感動と爆笑の人生学」

講師 MBCラジオ

「櫻さんのおはようさん」の

櫻本勝起さん

(放送ジャーナリスト)



こんなときには必ず届出を

届出をしなければならない場合		持 参 す る も の
場 保 に は い る 合	職場等の健康保険をやめたとき	印かん、職場の健康保険をやめた証明書
	転入してきたとき	印かん
	子供が生まれたとき	印かん・母子手帳・保険証
	生活保護をうけなくなったとき	印かん・保護廃止通知書
場 保 を や め る 合	職場の健康保険にはいったとき	印かん・両方の保険証(職場の保険証が未交付のときは証明できるもの)
	転出するとき	印かん・保険証
	死亡したとき	印かん・保険証・死亡を証明するもの
	生活保護をうけるようになったとき	印かん・保険証・保護決定通知書
そ の 他	市町村内で住所が変わったとき	印かん・保険証
	世帯主や氏名が変わったとき	印かん・保険証
	世帯をわけたりいっしょにしたとき	印かん・保険証
	保険証をなくしたとき	印かん
	旅行、修学などで別個の被保険者証がほしいとき	印かん・保険証・在学証明書

届出は十四日以内に

この制度は、いざという時に安心して病院にかかれる制度であり、そのためには被保険者の皆さんの理解と協力が必要であることは言うまでもありません。

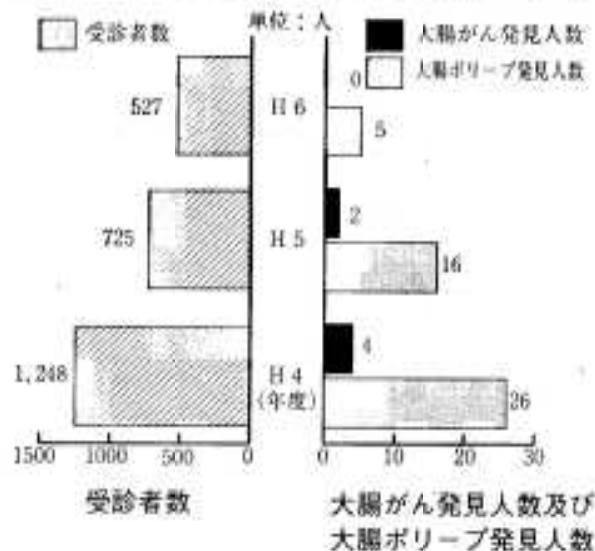
そこで、次のことについてお互いに十分気を配りたいものです。

- 一、ハシゴ受診、重複受診はしない。
- 二、薬や注射ねだりはしない。
- 三、適切な時間内診療を受ける。
- 四、病気の早期発見・早期治療に心掛ける。
- 五、かかりつけの病院を持つ。
- 六、定期的な健康診断を受け、ふだんから食事・運動・休養に気を配る。

保健センターだより

すすんで受けましょう 大腸がん検診

大腸がん検診受診者数と主な結果の推移



平成4年度から大腸がんの早期発見と、予防を目的に便の潜血反応検査を実施しています。

平成6年度は、受診者527名中34名が要精密検査で、大腸ポリープが5名発見されました。

急に増えつつある大腸がんは、食生活の欧米化(動物性脂肪のとりすぎ)や、野菜や海藻類など食物繊維の不足が最大の原因と言われています。

40歳を過ぎたら年に一度は定期検診を受けることが大切です。

集団検診は、便に血が混じっていないかどうかを調べる検査です。7年度は平成8年1月～3月に実施する予定です。今年こそ受けてみませんか？

11月の行事

《母と子のコーナー》

◎乳幼児健診(場所:保健センター)

期日	内容	対象者	受付時間
14日(火)	1歳6ヶ月児健診	H6年4月生	13:00
16日(木)	2歳6ヶ月児歯科検診	H4年12月～ H5年1月生	
	5歳児歯科検診	H2年6月～8月生	13:30
22日(木)	6ヶ月児健診	H7年4月生	
24日(金)	3歳児健診	H4年5月生	
29日(水)	3ヶ月児健診	H7年7月生	

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日: 6日(月)、20日(月) 9:30～10:00
場所: 保健センター
対象者: 歯科検診後3ヶ月以内の幼児

◎子育て学級(親子遊びの実習)

期日: 30日(木) 10:00～11:30
場所: 保健センター
対象者: 平成6年3月～4月生まれ

◎母親学級

期日: 24日(金) 午後7時～9時
場所: 保健センター
対象者: 初めてお母さん・お父さんになる方
内容: お産のリハーサルと出産体験記
新生児の特徴と予防接種のQ&A

◎予防接種(場所:保健センター)

期日	内容	対象者	受付時間
14日(火)	ポリオ (小児麻痺)	H6.4.1～	13:30
15日(水)			
16日(木)			
17日(金)	生ワクチン 投与	H7.3.31生	14:00
21日(火)			

※野犬の苦情は出水保健所へお願
いします。
(出水保健所 ☎3111)

○10月24日
○11月7日・16日・28日
時間 10時～10時30分
出水保健所から保健センターにひ
きとりにきます。

ワンちゃんの ひきとり

- 10月22日
有村産婦人科内科 ☎4180 (栄町)
- 10月29日
内山病院 ☎1551 (高松)
- 黒木医院 ☎0200 (下村)
- 11月3日(文化の日)
喜多医院 ☎0038 (大丸)
- 11月5日
上野医院 ☎1228 (港町)
- 11月12日
門松医院 ☎0553 (鶴見町)
- 11月19日
山田クリニック ☎0420 (本町)
- 11月23日(勤労感謝の日)
北国医院 ☎0016 (本町)
- 11月26日
林胃腸科外科 ☎3639 (大丸町)

在りてん

クリーン・UP・あくね

環境保健課からのお願い

市指定ゴミ袋以外での収集はしていません
市指定ゴミ袋以外の袋で出される方が多くなっています。収集しませんので、必ず指定の袋で出してください。また、指定の袋以外で出される人には教えてあげましょう。

合併処理浄化槽の補助対象は市内全域に
環境保全のために新築・増改築の場合は合併処理浄化槽を取り付けましょう。補助金の申し込みは随時行っています。また、補助対象の地区は市内全域です。申し込み・お問い合わせはお気軽に環境保健課まで

☎73-1211内線1433

誕生

おめでとう



出生児	保護者(区名)	出生児	保護者(区名)
濱崎 雅隆 敏 光 (蓮見ヶ丘)	大下本慎弥 護 (段)	大野 雅史 和義 (陳之尾)	木場 心忠 盛 (段)
猿楽 大記 信行 (佐湯)	武宮 諒 泰貴 (赤瀬川)	田原 千枝 久生 (寺山)	木場 光忠 盛 (段)
西田 直史 敏 郎 (牧内)	大森 達矢 洋一 (山下馬場)	尾崎 裕哉 智秋 (波留)	新戸明香里 明仁 (湯)
河北 賢二 憲久 (桐野下)	松尾 淳平 次雄 (波留)	黒崎 健介 慎一 (段)	石澤 真紀 広行 (大尾)
及津丈一郎 喜興 (陳之尾)	野崎 昂栄 賢志 (橋之東)	高津 尚人 三也 (上原)	園田 綾香 直 (上原)
佐海愛由美 秀昭 (佐湯)	東園 美紅 忍 (桑原城下)	福元 真子 俊一 (牧内)	寺地 綾 保文 (尻無下)

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのお礼がありました。ありがとうございます。

- 松林エダ (新町) 桑原祐示 (新町) 渡邊一俊 (橋之東) 神之田小左エ門 (的場) 長谷モモエ (新町) 黒石初美 (中村) 井上ヨウ子 (大丸) 園田修 (古里) 弓木野前 (大尾)

訂正とお詫び

先月号に掲載しました「90歳以上のお年寄りの名前」で仲仁田区的地場喜之藤さんの地場喜之栄さんの誤りでした。訂正してお詫びいたします。

篤志寄付

広報送付お札として前田文字

こめいふくを お祈りします

- ※敬称略
- 死亡者 年齢 (区名)
- 谷口 静蔵 89 (尾崎) 榮
 - 大田 マル 86 (尻無中) 信一
 - 長田 シケ 86 (格) 秀利
 - 牛濱 清秀 86 (尾崎) 桑原祐示
 - 荒木 宗義 79 (筒田) ヨシ子
 - 園田シズエ 92 (古里) 久馬
 - 渡邊アサノ 94 (橋之東) 一俊
 - 上脇伊勢野 82 (波留) 愛満
 - 松林 シカ 73 (伊) エダ
 - 神之田ヤメ 81 (的場) 小左衛門
 - 平 照美 65 (中村) 黒石初美

様 (大阪府堺市) 浜崎照雄様 (千葉県我孫子市) 石原清臣様 (東京都秋川市) から寄付をいただきました。

大丸区の石山謙三様から人材育成と福祉活動の充実にと9月20日、80万円の寄付をいただきました。将来の阿久根市を担う子供たちのため、人材育成事業と福祉事業の活動のため大切に活用させていただきます。ありがとうございます。

阿久根漁港「新鮮朝市」
10月は22日(日)
11月は26日(日) 開催



相談

- ▼税金 (商工会議所)
10月20日(金) 10時~15時
11月20日(金) 10時~15時
- ▼交通事故 (市役所)
11月9日(木) 9時半~15時半

市税・国保税は“便利な口座振替”で

消防分団に災害用電話機を設置

市では市内の21分団に電話機を設置しました。これは災害が予想される場合に、消防団員が詰所に待機しますが、災害の未然防止や被害を最小限に食い止めるため、住民からの消防団への出動要請を行う手段として設置したものです。電話番号は次のとおりです。

分団名	電話番号	分団名	電話番号
中央	73-3194	尾崎	73-4423
三笠	75-0392	赤瀬川	73-4206
大川	74-0846	田代	79-2083
鶴川内	73-4779	桑原城	73-4092
折口	75-2515	多田	73-4074
西目	73-4237	古里	75-2415
佐瀧	73-4464	瀬之浦	75-2218
牛之浜	74-0847	桐野	75-1897
尻無	74-0691	黒之浜	75-1580
山下	73-4448	黒之瀬戸	75-1862
弓木野	73-4443		

市民会館自主文化事業

○ダークダックスコンサート

日本の心の歌を聞いてみませんか

10月21日(土) 開場 午後6時30分
開演 午後7時

大人 2,000円 (当日券は300円増)
高校生以下 1,000円

○テディ金城スーパークインテッド ジャズコンサート

11月17日(金) 開場 午後6時30分
開演 午後7時

大人 1,000円
高校生以下 500円

お問い合わせは市民会館 ☎22-1051まで

労働保険の加入は お済みですか？

労働保険と雇用保険を総称した労働保険は、労働者が業務上のケガや失業した時の生活を助ける事を目的として、労働者を一人でも雇用している事業主に加入することが義務づけられた国の保険制度です。パート、臨時、試用期間などであっても、加入要件を満たしていれば適用されます。平成7年度より、高齢者雇用継続給付金と育児休業給付金が創設され、労働保険の重

要性が一層大きくなりました。

また、加入手続きがお済みでない事業主の方は、今すぐ最寄りの公共職業安定所・労働基準監督署で手続きしましょう。なお、労働保険事務組合若しくは社会保険労務士に加入手続きを依頼することもできます。

詳しくはハローワーク阿久根(出水公共職業安定所阿久根出張所) ☎22-3400までおたずねください。

薬と健康の週間

10月17日から23日は「薬と健康の週間」です。

薬は病気を治してくれますが、使い方や保管の方法で効果がなくなったり、体に害を及ぼすものとなります。次のことに注意しましょう。

- 薬は使用上の注意をよく聞き、説明書をよく見ましょう。
- 用法、容量を守り、服用時間を守りましょう。
- 種類ごとに正しく使い、冷蔵庫か風通しのよい涼しい所に保管しましょう。

最近では、病院の薬を「処方せん」によって市内の薬局でももらえる制度を利用する人が増えています。これは、薬の相互作用や重複を、病院の医師と薬局の薬剤師が協力してなくしていくこととする制度です。この制度を有効に活用するには「かかりつけの薬局」(患者の一番都合のいい薬局)でもらわなければ薬のチェックができません。

「処方せん」により薬をもらう場合は「かかりつけの薬局」をつくりましょう。

市農業委員会が 全国表彰

市農業委員会では全国農業者年

金基金より、農業者年金加入促進において特に功績があったとして九月二十日、優良活動賞を受賞しました。

加入促進部門では全国で二十三団体、県内では阿久根市だけの表彰でした。

国民年金の上乗せ年金として加入できる公的年金である農業者年金に、今後とも協力をお願いいたします。



市税・国保税は“便利な口座振替”で

鹿児島県最低賃金のお知らせ

鹿児島県最低賃金（地域別最低賃金）が、10月1日から次のように改定されました。

日額 4,427円 時間額 554円

発行日 平成7年10月1日

○使用者は、適用される最低賃金額を労働者に周知し、必ずこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。

○最低賃金は、臨時、パート・アルバイト等を含むすべての労働者に適用されます。

○最低賃金には、次の賃金は算入されません。

- ①精動手当、替動手当、通動手当、家族手当
- ②臨時に支払われる賃金（賞与など）
- ③1月を越える期間毎に支払われる賃金
- ④時間外・休日労働等の賃金

なお、「電気機械器具製造業」、「各種商品小売業」及び「自動車（新車）小売業」については、別に産業別最低賃金があり、現在改定審議中です。

すこやか子育て 相談室開設

鹿児島県こども病院院長「宗像修三先生」による育児相談コーナーを開設します。

日程については次のとおりですが、個別相談のため人数に制限がありますので、相談を希望される方は「すこやか子育て相談室」☎③-3457までご連絡ください。

▽日程 10月21日(土)午前
11月8日(水)午後
12月13日(水)午後

1月10日(水)午後
2月14日(水)午後
3月13日(水)午後

宮尾すすむ 文化講演会

阿久根ライオンズクラブでは「宮尾すすむ 人生生涯挑戦 日本の社長五百人に聞きました」と題し文化講演会を開催します。入場は無料ですのでお気軽にご来場ください。

▽日時 11月10日(金)
午後7時から
▽場所 市民会館大ホール

調停相談会を開催

出水調停協会では次の日程で調停相談を開催します。

▽日時 10月23日(月)

午前10時～午後3時

▽場所 出水公会堂

(出水市本町)

▽相談内容

土地、家屋、金銭関係、交通事故等の民事上の問題及び離婚、戸籍関係、遺産相続等の家事上の問題、その他。

行政相談応じます

市役所などの官公庁が行っている仕事についての相談に、直接助言したり、関係機関に連絡・照会した結果を回答したりするのが行政相談員です。相談は無料で秘密は堅く守られます。次のとおり開設しますのでお気軽にご相談ください。なお、電話でも相談できます。

▽行政相談員 宇都 清任

▽日時 10月25日(水)13時～15時

▽場所 鶴本地区公民館

▽相談員自宅 ☎⑤-1433

第12回ポントアンロードレース大会

申し込みは11月10日まで

今年もあくねポントアンロードレース大会が総合運動公園陸上競技場を発着点で開催されます。

▷期 日 12月10日(日)

▷種 目 3km(小学生男子、小学生女子、中学生以上)、5km、フルマラソン(男女別、年代別に計36種目)

(日本陸上競技連盟公認コース)

▷参加料 小学生・中学生 500円
高校生 1,000円
一般 2,500円

▷申し込み・お問い合わせ

教育委員会「あくねポントアンロードレース大会実行委員会事務局」☎③-4649・④-4639
(電話受付はしません)

編集後記

「華の五十歳組」歓迎レセプションの取材に行き、大先輩達の端緒した姿を見ることができました。小学校を卒業以来二十七年ぶりに再会される方々は、顔は覚えていたけど名前が出てこなかったり、顔を見てもわからなかったり、時の流れを感じさせられる光景を目の当たりにしました。▽私が五十才になるまであと二十年あまり。二十年後の私や阿久根はどの様かわっているでしょうか。▽「人はいさ心も知らず古里は花ぞ昔の

人口

10月1日現在()は前月比
人口 28,045人 (+21)
男 13,010人 (+15)
女 15,035人 (+6)
世帯数 10,530戸 (+8)
出生24人 死亡22人
転入60人 転出43人

香にはほひける」。ふるさと「阿久根」を離れ、頑張っていたらっしやる方々が帰られたとき、「やっぱり阿久根はいい街だ」と言われるためにも恥ずかしくない阿久根をつくらなければと、痛感しました。(昇)